

# 2018年 詳説世界史 復習テスト

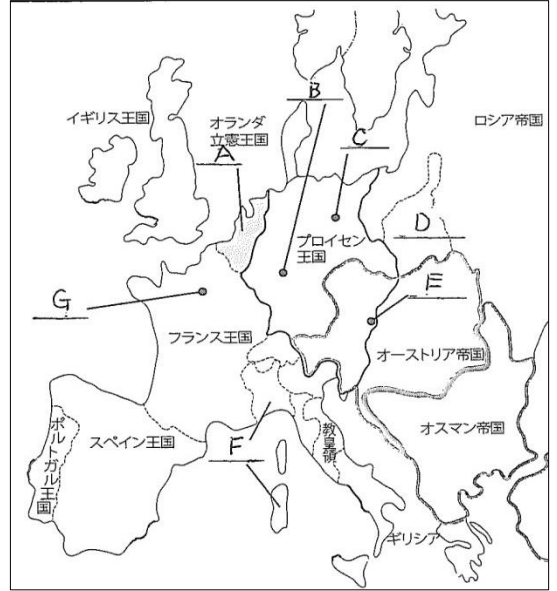
～ 第04講 ① 西洋史 § 25・26 ～

## 【人物問題(次の人物は誰?)】

- ①七月革命で追放されたブルボン朝のフランス国王  
 ②1848年2月に改革宴会を弾圧して革命の発端を作った首相  
 ③二月革命後の臨時政府で労働委員長になった社会主義者  
 ④三月暴動でマジャーール人の独立運動を指導した人物

## 【地図問題(革命に関する都市!)]

- ⑤Aの国がオランダから独立した際の初代の国王の名前を答えなさい。  
 ⑥1848年にC・Eで暴動が起きた。この2つの都市名を書きなさい。〔完答〕  
 ⑦Fの国が二月革命に乗じて、戦争を仕掛けた国の名前を書きなさい。  
 ⑧Dの国の反乱をきっかけに革命の曲を作った、作曲家の名前を書きなさい。



## 【標準問題(次の問いに答えよ! 全て完答だぞ!)]

- ⑨次のフランス政体を年代順に並べ換えなさい。  
 A:第一帝政 B:第二帝政 C:第二共和政 D:第三共和政  
 E:七月王政 F:王政復古
- ⑩1848年選挙で社会主義者が大敗した背景には農民の不支持があった。  
 その不支持の理由を簡潔に20字以内で書きなさい。
- ⑪次の中から七月革命の影響で起きた出来事を1つ選べ。  
 A:デカブリストの乱 B:フランクフルト国民議会 C:六月暴動 D:ドイツ関税同盟
- ⑫次の中から二月革命の影響で起きた出来事を1つ選べ。  
 A:カルボナリの反乱 B:ローマ共和国樹立 C:ベルギーの独立 D:第1回万国博覧会

## 【自由主義を実現するイギリス(正誤問題)]

- ⑬1829年にオーウェンの活躍でカトリック教徒解放法が制定された。  
 ⑭アイルランド土地法案は自由党ディズレーリ内閣の時に通過した。  
 ⑮アイルランドの南部6州(アルスター地方)はプロテスタントとカトリックが対立している。  
 ⑯自由貿易実現のため、東インド会社貿易独占権や審査法・航海法が廃止された。  
 ⑰19世紀のエリザベス女王時代の二大政党は保守党と自由党であった。  
 ⑱反穀物法同盟は、19世紀前半に、アスキス・ブライトの活躍で結成された。  
 ⑲第1回選挙法改正後、労働者はラググイト運動で選挙権要求をした。  
 ⑳女性に初めて選挙権が与えられた(30歳以上の婦人)のは1884年の第4回選挙法改正である。

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	
⑨		⑩		⑪		⑫	
⑬		⑭		⑮		⑯	
⑰		⑱		⑲		⑳	

# 2018年 詳説世界史 復習テスト(解答)

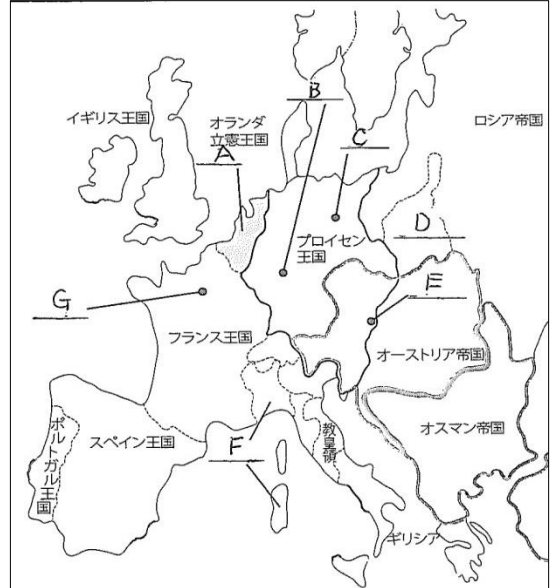
～ 第04講 ① 西洋史 §25・26 ～

## 【人物問題(次の人物は誰?)】

- ① 七月革命で追放されたブルボン朝のフランス国王  
 ② 1848年2月に改革宴会を弾圧して革命の発端を作った首相  
 ③ 二月革命後の臨時政府で労働委員長になった社会主義者  
 ④ 三月暴動でマジャーール人の独立運動を指導した人物

## 【地図問題(革命に関する都市!)]

- ⑤ Aの国がオランダから独立した際の初代の国王の名前を答えなさい。  
 ⑥ 1848年にC・Eで暴動が起きた。この2つの都市名を書きなさい。〔完答〕  
 ⑦ Fの国が二月革命に乗じて、戦争を仕掛けた国の名前を書きなさい。  
 ⑧ Dの国の反乱をきっかけに革命の曲を作った、作曲家の名前を書きなさい。



## 【標準問題(次の問いに答えよ! 全て完答だぞ!)]

- ⑨ 次のフランス政体を年代順に並べ換えなさい。  
 A: 第一帝政    B: 第二帝政    C: 第二共和政    D: 第三共和政  
 E: 七月王政    F: 王政復古
- ⑩ 1848年選挙で社会主義者が大敗した背景には農民の不支持があった。  
 その不支持の理由を簡潔に20字以内で書きなさい。
- ⑪ 次の中から七月革命の影響で起きた出来事を1つ選べ。  
 A: デカブリストの乱    B: フランクフルト国民議会    C: 六月暴動    D: ドイツ関税同盟
- ⑫ 次の中から二月革命の影響で起きた出来事を1つ選べ。  
 A: カルボナリの反乱    B: ローマ共和国樹立    C: ベルギーの独立    D: 第1回万国博覧会

## 【自由主義を実現するイギリス(正誤問題)]

- ⑬ 1829年にオーウェンの活躍でカトリック教徒解放法が制定された。  
 ⑭ アイルランド土地法案は自由党ディズレーリ内閣の時に通過した。  
 ⑮ アイルランドの南部6州(アルスター地方)はプロテスタントとカトリックが対立している。  
 ⑯ 自由貿易実現のため、東インド会社貿易独占権や審査法・航海法が廃止された。  
 ⑰ 19世紀のエリザベス女王時代の二大政党は保守党と自由党であった。  
 ⑱ 反穀物法同盟は、19世紀前半に、アスキス・ブライトの活躍で結成された。  
 ⑲ 第1回選挙法改正後、労働者はラグダイト運動で選挙権要求をした。  
 ⑳ 女性に初めて選挙権が与えられた(30歳以上の婦人)のは1884年の第4回選挙法改正である。

① シャルル10世	② ギゾー	③ ルイ=ブラン	④ コシュート
⑤ レオポルド1世	⑥ C:ベルリン E:ウィーン	⑦ オーストリア	⑧ ショパン
⑨ A→F→E→C→B→D	⑩ 社会主義化により土地を失うのを恐れ保守化した	⑪ D	⑫ B
⑬ オーウェン →オコンネル	⑭ ディズレーリ →グラッドストン	⑮ 南部 → 北部	⑯ 審査法 → 穀物法
⑰ エリザベス → ヴィクトリア	⑱ アスキス → コブデン	⑲ ラグダイト →チャーティスト	⑳ 1884年 →1918年